

様式第 18 号 (第 13 条関係)

(1) 少量危険物 貯蔵 変更届出書
指定可燃物 取扱い

(2) 年 月 日				
(3) 消防署長 様				
届出者 (4)				
住所 _____				
氏名 _____				
電話番号 _____				
<p>気仙沼・本吉地域広域行政事務組合火災予防条例第46条第1項の規定により届け出た貯蔵又は取扱いについて下記のとおり変更するので届け出ます。</p>				
貯蔵又は取扱いの場所	所在地	(5)		
	名称	(6)		
類・品名及び最大数量	類	品名	最大貯蔵量	1日最大取扱数量
	(7)	(8)	(9)	(10)
変更の内容	(11)			
変更の理由	(12)			
変更開始期日又は期間	(13) 年 月 日 ~ 年 月 日			
その他の必要な事項	(14)			
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
 3 貯蔵又は取扱いの場所の見取図、位置図、構造図を添付すること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

少量危険物指定可燃物貯蔵取扱い変更届出書記入要領

項 目	記 入 内 容
(1) 届出区分	届出に係る区分以外を ― で抹消します。
(2) 年月日	届出書を提出する年月日を記入します。
(3) 宛先	届出書を提出する消防署長を記入します。(気仙沼又は南三陸)
(4) 届出者	貯蔵又は取扱いをする者の住所、氏名、電話番号を記入します。(法人の場合は、法人の住所、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入します。)
(5) 所在地	貯蔵又は取扱いの変更を行う場所の所在地を記入します。 (例)〇〇市〇〇町〇〇丁目〇〇番地
(6) 名称	貯蔵又は取扱いの変更を行う場所の名称を記入します。 (例)株式会社〇〇〇〇
(7) 類	消防法別表に定められている類を記入します。 (例)第4類
(8) 品名	消防法別表に定められている品名を記入します。 (例)第2石油類(灯油)
(9) 最大貯蔵数量	貯蔵しようとする最大の数量を記入します。 (例)〇〇〇ℓ
(10) 1日最大取扱数量	1日の最大取扱い数量を記入します。 (例)〇〇〇ℓ
(11) 変更の内容	変更の内容について記入します。 (例)屋外貯蔵タンクの更新による危険物貯蔵数量の変更。
(12) 変更の理由	変更の理由について記入します。 (例)屋外貯蔵タンクの腐食・老朽化に伴う更新のため。
(13) 変更開始期日又は期間	変更を開始する予定年月日又は変更する期間を記入します。
(14) その他必要な事項	その他必要な事項があれば記入します。